



学校だより

あさひ

令和2年8月26日(水)

2020年度 第3号

阿見町立あさひ小学校

(文責 小林 正敏)

明るい笑顔が戻ってきました!

これまでにない特別な夏、これまでにない短い夏休み。皆様のご家庭では、どのような日々を過ごされましたでしょうか。「これまでにない」中であっても、子どもたちにとっては、例年と同じ、楽しい夏休みであったことと思っています。

昨日(8/25)には、子どもたちの明るく、元気な笑顔が、校舎の中に戻り、2学期がスタートしました。

行事や諸活動が中止に追いやられてきた1学期。コロナ禍の終息の予想が全く立たない中、今学期は、「コロナ禍の中だからできない」ではなく、「コロナ禍の中であって、安全に、健康に、平常の活動に近づけていくには、何を、どうすればよいのか」をじっくり考え、実践に移していく時期になってきます。

その分、ご家庭に対するお願い事も多くなることとは思いますが、ご家庭と学校とが一体となって、子どもたちの安全・健康を十分に保持するとともに、子どもたちの楽しい思い出づくりに全力を注いでいければと思っています。



2学期も、お力添えのほど、よろしく願いいたします。

本号では、そんな2学期に向けての思いを述べてくれた代表の子のスピーチを紹介します。

2学期にがんばること

1年1組 長島 岳

ぼくは、算数のひき算をがんばりたいです。計算を早く、すらすら解けるようになりたいです。

そのために、練習をがんばります。

2学期にがんばりたいこと

3年2組 樋口 彩

わたしが、2学期にがんばりたいことは3つあります。

1つ目は、毎日、音読することです。なぜなら、いつも宿題をしたり、次の日の用意をしたりして、音読をする時間を忘れてしまうからです。なので、これからは、音読を忘れずに生活していきたいです。

2つ目は、ひっ算を間違えずに計算することです。よく計ドの問題のひっ算で、「+ (たす)」の記号を「- (ひく)」にしてしまったり、間違えたり、テストで「+」と書いたのに、ひき算の計算をしてしまったりします。今度から、ひっ算の問題が出た時は、記号がなんなのかをしっかりと考えてから計算したいです。

3つ目は、外でたくさん遊ぶことです。1年生と2年生の時は、外でよく遊んでいたけれど、3年生になったら、ずっと教室にいました。絵を描きたいからです。でも、外に行かないと、目が悪くなってしまいます。これ以上、目が悪くならないように、外で遊ぶことも心がけて生活したいです。

2学期に向けて

5年1組 野口 知真

夏休みが終わり、今日から2学期ですね。みなさんにとって、どんな夏休みでしたか?

ぼくは、野球の練習をしたり、友達と遊んだり、とても楽しい夏休みでした。

2学期になって、ぼくには「絶対にチャレンジするぞ!」と心に決めていることがあります。

1つ目は、悩んでいる人に、いい考えをアドバイスすることです。1学期に、ぼくのクラスでクラス会議をしました。ぼくや友達が悩んでいた「ぐっすり眠れない。どうしたらいい?」という悩みについて、みんなで話し合った時に、たくさんアイデアが出ました。ぼくも、その中の「大の字で寝る」というのを試してみたら、よく眠れるようになり、とてもうれしかったので、友達の悩みにいい考えを提案して、ぼくも解決させてあげたいと思ったからです。

2つ目は、学習面です。見やすいノート作りと机の上の整理整頓にチャレンジします。高学年になって、ノートに書く内容も増えて、字がきたなくなったり、落とし物やなくし物で困ったりしたことがあります。それを解決するために、「机の上に置く物の場所を決める」、「姿勢をよくする」。この2つをいつも意識して、学習したいと思います。

2学期は、1学期よりも、下級生や友達、家族みんなに、やさしい高学年を目指したいです。みなさんも自分の目標に向かって、一緒にがんばりましょう。